

令和6年(2024年)度年間授業計画表					
学年	1 年	学科	食料生産経営科	必選	原則履修
教科	農業	科目	農業と環境	単位	3 単位
使用教材	実教出版「農業と環境」、全国農業高等学校長協会「日本農業技術検定3級テキスト」				
学習目標	① 農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 ② 農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。 ③ 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。				
単元と内容					
1 学期	第1章農業と環境を学ぶ 第4章栽培・飼育と環境のプロジェクト(イネ) 第3章栽培と飼育の基礎	・農業の学び方に関心を持ち、実践する意欲と態度を身につける。			
		・プロジェクト学習法に関する基礎的な知識を身につける。			
		・学校農業クラブ活動の目標や組織、活動の内容を理解する。			
		・イネの栽培をテーマにプロジェクト活動に取り組み、発表する。			
		・家畜の生育や管理について基礎的な知識や技術を身につける。			
2 学期	第2章 私たちの暮らしと農業・農村	・人間と他の生物との関係、農業の社会的な役割と環境・暮らしとの関係について理解する。			
		・食と農業、環境と農業、生活に関する資料や情報を収集し、適切に選択して活用する力を身につける。			
3 学期	第2章 私たちの暮らしと農業・農村	・食と農業、環境と農業、生活に関する基礎的な知識を身につけ、農業の社会的な役割と環境・暮らしとの関係について理解する。			
		・食と農業の動向と課題に関する基礎的な知識を身につけ、農業の社会的な役割・環境・暮らしとの関係を理解する。			
評 価					
評価の観点		評価の趣旨			
I	知識・技能	農業と環境について関係性や全体のまとまりについて理解し、関連する技術を身につけている。			
II	思考・判断・表現	課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として道筋を立てて創造的に解決する力を身につけている。			
III	主体的に学習に取り組む態度	基礎的な知識と技術が活用できるよう自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている。			
評価 方法	観点Ⅰ		観点Ⅱ		年間時数
	定期テスト 実習記録ノート 観察(授業態度・服装)		定期テスト 実習記録ノート プロジェクト活動の発表と報告書 観察(授業態度・服装)		予定
					94 時間
					実施
置賜農業 育てる能力		①健康 ②自己肯定感 ③忍耐力 ④主体性 ⑤生命 ⑥他者理解 ⑦協調性 ⑧誠実 ⑨生きる力 ⑩知識技能 ⑪地域づくり ⑫実践奉仕 ⑬社会貢献			